■外壁を適切に維持管理をしていただくために・・・。

AT-WALLの性能を保つために、メンテナンスを行うことをお勧めします。

AT-WALLの表面には耐候性のある塗装が施され、接続部には防水シーリングが施され、建物を保護しています。しかし、塗装およびシーリングは永久的なものではありません。適切な維持管理をしないで放置しておくと、サイディングのみならず建物自体の寿命も縮める結果にもなります。お早めのメンテナンス（再塗装、シーリングの打ち替えなど）の実施をお勧めします。

点検はお施主様ご自身で

維持管理の目的

1. サイディングによる不具合を未然に防止する
2. サイディングの寿命を伸ばす
3. サイディングの機能・性能を十分に発揮させる

点検時期の目安

入居時に初回の点検を行い、それ以降も１年ごとを目安に点検を行ってください。

点検のポイント

点検項目	点検内容	メンテナンス法
塗装表面の状態	著しい褪色、チョーキング	塗り替え
	藻・カビの発生	洗浄
	汚れ	洗浄
シーリング部の状態	ひび割れ、剥離	程度により部分打ち替え、全体打ち替え
外壁材の状態	ひび割れ、カケ	程度により部分部分補修、張り替え
	貫通亀裂・脱落	補強、もしくは張替え
	針・ビスの浮き	打ち戻し、打ち直し

塗膜のメンテナンス

■塗り替えについて

塗膜は外壁材の性能と美観を保つために重要な役割を果たしています。適切な時期に塗り替えを行ってください。

- 塗装表面の褪色や、チョーキング（触ると白い粉が手に付く）が目立つようであれば塗り替えを行ってください。塗り替えの時期は塗膜20年保証品の場合は20～25年、塗膜15年保証品の場合は15～20年、それ以外の製品については5～7年が目安です。
- 旭トステム外装では、多色塗装品の再塗装には、住宅用高耐久性フッ素塗料「ルミステージ」での再塗装をお勧めしております。塗料についてのお問い合わせ先など詳細はP.502をご参照ください。

■藻、カビ、汚れの洗浄について

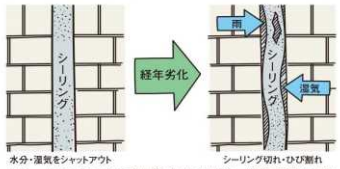
藻･カビは適度な水分と温度等の環境条件が整えば、外壁に限らずどこにでも発生するものです。外壁表面の藻やカビは表面で繁殖するだけで、根を建物内部まで伸ばすわけではなく、構造体に悪影響を及ぼすものではありません。ただし、藻・カビ、その他の汚れが付着した部分は塗膜の劣化度合いが他の部分と異なってきますので、こまめな清掃をお勧めします。（日本窯業外装材協会発行「汚れたときはどうするの？」リーフレットをHPで参照ください）

- 汚れは付着してから時間が経つと落ちにくくなりますので、なるべく早めに洗浄してください。
- 手の届く範囲の汚れは、柔らかいブラシや刷毛など利用して塗膜を傷つけないように水洗いしてください。強く汚れをこすり落とそうとすると塗膜自体を傷める恐れがありますので十分に注意してください。
- 高圧水による洗浄の場合は、外壁面から50cm以上離した距離から50kg/cm²程度以下の水圧で散水してください。ただし、表面柄によっては若干欠け易いものがありますので、水圧については小面積で試し、適正な水圧を確認してから洗浄してください。
- 水のみで落ちない汚れについては、５～10倍に薄めた食器洗い用洗剤、もしくはカビ取り洗剤等をご使用ください。使用した洗剤はすみやかに水で洗い流して外壁表面に残さないでください。なお、洗剤をご使用になる際は、洗剤自体の使用上の注意を守ってご使用になってください。また、シンナーなどの溶剤は塗膜を傷めますので絶対に使用しないでください。
- 散水は必ず上から下に向けて行ってください。下から上に向けて散水すると、外壁材と外壁材の接合部などから大量に水が入り、漏水する恐れがあります。
- 高所等の危険な場所や部位の洗浄については、専門業者様にご依頼ください。

シーリングのメンテンナス

■シーリングの補修、打ち替えについて

- 部分的なひび割れ、剥離程度の場合は、その部分のシーリング材の打ち替えをしてください。
- 全体的にシーリングのひび割れ、剥離など劣化がみられる場合は、全部のシーリングを打ち替えしてください。



※シーリングの上から現場塗装した場合、建物の動きや温度・湿度により塗装表面にひびが入ることがあります。

外壁材のメンテナンス（日本窯業外装材協会発行「サイディングの維持管理はどうするの」をHPで参照ください）

■ひび割れ、カケの補修について

- 部分的にひび割れ、カケが発生している場合は、その部分をパテ材と補修塗料で補修してください。
- ひび割れ、カケの程度によっては部分張替えを行ってください。

（補修塗料は工場塗装色と完全同色ではありませんので、補修面積が大きくなればなるほど、補修部分は目立つ傾向にあります。）

■補強、張替えについて

●補強、張替えについて

- 釘を増し打ちするなどで外壁材の補強を行ってください。補強による補修だけでは難しい場合は、部分張替えを行ってください。

※なお、販売終了品につきましては、同じ製品や専用の補修塗料を供給できないことがありますのでご了承ください。

その他の部材等のメンテナンス

■金属役物

- 水切り等の金属製役物が錆びたり、塗装が剥れたりしてきた場合は、適切な再塗装を行ってください。

■釘、ビス

- 外壁材を留め付けている釘、ビスに浮きなどが発生している場合は、打ち戻しをするか古い釘ビスを取り除き新しくを打ち直すなど適切に補修してください。

増改築や後工事の際のご注意

- 看板、エアコン等を後から取り付ける場合、外壁材自体への固定は行わないでください。必ず適切な補強をした下地材に固定してください。
- 既存の建物に新設の建物を増築する場合など、一枚の外壁材をそれぞれの建物にまたがって施工しないでください。建物の挙動の違いによって、割れなどが起こりやすくなります。

各種のメンテナンス方法について詳しくは、日本窯業外装材協会発行の「サイディングの維持管理はどうするの」を参考になさってください。
日本窯業外装材協会ホームページ　http://www.nyg.gr.jp/
再塗装などの各種の補修工事については、住宅会社様、工務店様にご相談になり、専門工事業者様にご依頼下さい。

AT-WALLのメンテナンススケジュール　外壁を美しく保つには、定期的なメンテナンスが不可欠です。

※下表はメンテナンスのスケジュールの目安を示しております。各保証につきましては、AT-WALL品質保証・高耐候シーリング材保証（P.102～P.105）をご確認ください。

※ルミステージ（水系フッ素クリア塗料）による、塗膜のメンテナンススケジュールを示しています。
※建築物の立地（地域、環境条件）や、使用条件により劣化の速度が異なりますので、メンテナンス時期も一様ではありません。
このメンテナンススケジュールは、あくまでも目安として、メンテナンス計画にご活用ください。
※シーリングのメンテナンスは、目地底まで達する目地切れなど目地に著しい亀裂・断裂が起こった場合に行うことを目安としております。
＊1 通気軒天見切りを使用した場合。　＊2 カンシキくん窓部材を使用した場合。

■外壁を適切に維持管理をしていただくために・・・。

旭トステム外装のAT-WALLは、
充実した品質保証システムにより皆様に安心をお届けしています。

製品本体保証【製品本体（同質出隅含む）保証について】

保証対象
2016年1月以降出荷(AT-WALL 15VZは2016年8月以降出荷)の旭トステム外装【AT-WALL】工場塗装品の本体・同質出隅＊とします。(無塗装品は除く)
＊軒天用ワイド、軒天用有孔板は除きます。また同質出隅には、同質ミドル出隅、同質ワイド出隅、同質長尺出隅を含みます。

保証内容
1.基材
（1）著しい割れのないこと。全幅にわたって割れている状態をいいます。ただし、切断、加工した部分を除きます。
（2）著しい欠損、剥がれがないこと。基材の一部が欠け損じ、またはめくれ、剥がれ落ちて下地が露出している状態をいいます。
（3）脱落のないこと。
（4）著しい反り、うねりのないこと。幅455mmに対し、反り、うねりの高さが5mm以上ある状態をいいます。
2.塗膜　表面塗膜（工場塗装品のみ）の著しいふくれ、剥がれ、変褪色がないこと。

保証期間
通常の使用環境下において製品を使用した住宅、建築物の施工完了からの年数です。但し、この保証に基づき補償が行われた場合において、その後の保証期間は、当初の保証期間の残余期間とします。
1.基材　20年（18VZ・15VZ・15E・15EFシリーズ）
15年（15PZ・15P・15PFシリーズ）
10年（上記以外の工場塗装品）
2.塗膜　2年間

保証対象条件
1.弊社が保証対象者に対して個別に保証書を発行した新築物件とさせていただきます。
2.原則として、専門施工ができる工事業者または日本窯業外装材協会（NYG）サイディング施工士＊が施工、管理し、施工管理報告書が提出された物件とさせていただきます。
3.日本国内の新築の木造軸組建築物・木造枠組み壁工法（2×4）建築物、および、鉄骨造建築物（鉄骨胴縁・木胴縁工法）とし、かつ弊社純正の同質部材・付属部材を使用し、設計・施工時の最新版の「AT-WALL窯業系外装材総合カタログ」の技術資料および別冊「AT-WALLテクニカルガイド」に従って設計施工された物件とさせていただきます。
4.特に通気構法がなされていない場合は、保証の対象外となりますのでご注意ください。
＊NYGが主催する「窯業系サイディング施工士認定試験」の合格者に与えられる資格です。優れた技能と最新の知識を有した、外装工事の専門技術者です。

保証対象者
保証書の発行対象者は、元請業者様（住宅会社様、工務店様）とします。

補償方法
弊社は検査と調査の上、製品に不具合があると決定した場合は弊社の判断により次のいずれか1つの方法により補償します。
1.不具合部分を補修します。
2.不具合部分を対象とした代替製品を無償提供します。※
3.保証対象者に返金します。※
施工後2年以内に発覚した不具合の場合、弊社が査定する製品価格を上限に負担します。
施工後3年目以降保証期間満了までの期間については、経過年数毎に減額された製品査定額を上限に負担します。
※防水紙、シーリング材、留め金具、胴縁その他の部材、労賃については負担しません。

免責事項
（1）最新版の「AT-WALL窯業系外装材総合カタログ」の技術資料、別冊「AT-WALLテクニカルガイド」に記載された事項に従わない設計・施工により不具合が生じた場合。
（2）純正同質部材・付属部材を使用しなかった場合、および弊社の製品以外の部材による不具合の場合。
（3）釘部の錆やもらい錆および金属製の化粧部材（水切り・出隅等）による不具合の場合。
（4）外壁材が変質・変形する恐れのある場所に使用された場合、および変質・変形の恐れのある施工がなされた場合。
（5）入居者（管理人を含む）または第三者による維持管理不行き届きならびに故意・過失により不具合が生じた場合。
（6）外壁工事完了後の増改築や補修あるいは設備機器・看板等の取付工事等により不具合が生じた場合。
（7）建物自体の変形や変位により不具合が生じた場合。
（8）下地材の腐食、経年変化による下地材の反り、くるい等により不具合が生じた場合。
（9）釘頭のタッチアップなどの補修塗料使用箇所。
（10）タワシ・ブラシ等不適当な器材および薬品を用いた洗浄による損傷の場合。
（11）汚れ（伝い水による汚れを含む）・錆・カビ・こけ・藻等による外観上の変化の場合。
（12）特殊環境地域による損傷の場合。（温泉場・焼却場・競泳場）（特殊ガス・熱・酸・アルカリ・塩類を発する施設や工場地域）（塩害地区、湖・河川等の周辺で常時しぶきがかかるような地域）（煙塵および金属粉・石粉が堆積する地域）等および公害による損傷の場合。
（13）異常現象（天災・台風・洪水・地震・落雷・つらら等）による損傷の場合。
（14）不適切な保管・取扱いにより不具合が生じた場合。
（15）施工工事による不具合の場合。
（16）損傷ないし不具合を放置したために生じた拡大損傷の場合。
（17）契約当時実用化された技術では予測することが不可能な現象が原因で生じた不具合の場合。
（18）内部結露および伝い水によって基材に損傷（含む凍害）が生じた場合。
（19）弊社推奨のマスキングテープ以外による塗膜剥がれおよび粘着テープ貼り等による塗膜剥がれ。
（20）経年変化による微細な塗膜のひび割れ。
（21）定期的なメンテナンスを怠った場合、または不適切なメンテナンスによる損傷の場合。
（22）仕様を無視する環境、工程、工法等の条件下で施工をした場合。
（23）外壁材としての機能や性能を損うことがない軽微なクラック。
（24）保証書発行申請書および施工管理報告書（チェックシート）に事実と異なる記載があった場合。
（25）沖縄県で施工された場合。
（26）施工管理報告書（チェックシート）のチェック欄が「×」であった項目に起因する不具合の場合。
（27）保証期間を経過後に申し出た場合。

保証書発行条件
弊社指定の「保証書発行申請書」と「保証物件施工管理報告書」に必要事項をもれなくご記入の上、施工完了後3か月以内に弊社支店・営業所へご提出ください。
なお、この保証は雨漏り等の現象および付属部材に関する保証ではありません。
※「AT-WALL塗り壁」の品質保証については、P.371もしくは「AT-WALLテクニカルガイド」をご参照ください。

塗膜20年保証 塗膜15年保証 塗膜10年保証【本体（同質出隅含む）塗膜20年・15年・10年保証について】

保証対象
2016年1月以降出荷(AT-WALL 15VZは2016年8月以降出荷)の旭トステム外装「AT-WALL」工場塗装品の本体・同質出隅＊およびデザインパーツの対象商品
＊同質出隅には、同質ミドル出隅、同質ワイド出隅、同質長尺出隅を含みます。

保証内容
塗膜に著しい変褪色がないこと。「著しい変褪色」とは、建築後の年数を考慮して外壁材外観が見苦しく、社会通念上、明らかに補修が必要となる場合をいいます。尚、保証内容に抵触するか否かについては、旭トステム外装株式会社が品質保証条件と免責事項を確認した上で、判断するものとします。

保証期間
通常の使用環境下において製品を使用した住宅・建築物の施工完了からの年数です。ただし本保証に基づき補償が行われた場合でも、その後の保証期間は当初の保証期間の残余期間といたします。
20年：18VZ、15VZ、15E、15EFシリーズ各商品
15年：15PZ、15P、15PFシリーズ各商品、およびデザインパーツ該当商品
10年：デザインパーツ該当商品

保証対象条件
1.弊社が保証対象者に対して個別に保証書を発行した新築物件とさせていただきます。
2.原則として、専門施工ができる工事業者またはNYGサイディング施工士＊が施工、管理し、施工管理報告書が提出された物件とさせていただきます。
3.日本国内の新築の木造軸組建築物・木造枠組み壁工法（2×4）建築物、および、鉄骨造建築物（鉄骨胴縁・木胴縁工法）とし、かつ弊社純正の同質部材・付属部材を使用し、設計・施工時の最新版の「AT-WALL窯業系外装材総合カタログ」の技術資料および別冊「AT-WALLテクニカルガイド」に従って設計施工された物件とさせていただきます。
4.特に通気構法がなされていない場合は、保証の対象外となりますのでご注意ください。
＊NYGが主催する「窯業系サイディング施工士認定試験」の合格者に与えられる資格です。優れた技能と最新の知識を有した、外装工事の専門技術者です。

保証対象者
保証書の発行対象者は、元請業者様（住宅会社様、工務店様）とします。

補償方法
弊社は検査と調査の上、製品不具合があると決定した場合は弊社の判断により次のいずれか1つの方法により補償します。
1.不具合部分を補修します。
2.不具合部分を対象とした代替製品を無償提供します。※
3.保証対象者に返金します。※
施工後2年以内に発覚した不具合の場合、弊社が査定する製品価格を上限に負担します。
施工後3年目以降保証期間満了までの期間については、経過年数毎に減額された製品査定額を上限に負担します。
※防水紙、シーリング材、留め金具、胴縁その他の部材、労賃については負担しません。

免責事項
（1）最新版の「AT-WALL窯業系外装材総合カタログ」の技術資料、別冊「AT-WALLテクニカルガイド」に記載された事項に従わない設計・施工により不具合が生じた場合。
（2）純正同質部材・付属部材を使用しなかった場合、および弊社の製品以外の部材による不具合の場合。
（3）釘部の錆やもらい錆および金属製の化粧部材（水切り・出隅等）による不具合の場合。
（4）外壁材が変質・変形する恐れのある場所に使用された場合、および変質・変形の恐れのある施工がなされた場合。
（5）入居者（管理人を含む）または第三者による維持管理不行き届きならびに故意・過失により不具合が生じた場合。
（6）外壁工事完了後の増改築や補修あるいは設備機器・看板等の取付工事等により不具合が生じた場合。
（7）建物自体の変形や変位により不具合が生じた場合。
（8）下地材の腐食、経年変化による下地材の反り、くるい等により不具合が生じた場合。
（9）釘頭のタッチアップなどの補修塗料使用箇所。
（10）タワシ・ブラシ等不適当な器材および薬品を用いた洗浄による損傷の場合。
（11）汚れ（伝い水による汚れを含む）・錆・カビ・こけ・藻等による外観上の変化の場合。
（12）特殊環境地域による損傷の場合。（温泉場・焼却場・競泳場）（特殊ガス・熱・酸・アルカリ・塩類を発する施設や工場地域）（塩害地区、湖・河川等の周辺で常時しぶきがかかるような地域）（煙塵および金属粉・石粉が堆積する地域）等および公害による損傷の場合。
（13）異常現象（天災・台風・洪水・地震・落雷・つらら等）による損傷の場合。
（14）不適切な保管・取扱いにより不具合が生じた場合。
（15）施工工事による不具合の場合。
（16）損傷ないし不具合を放置したために生じた拡大損傷の場合。
（17）契約当時実用化された技術では予測することが不可能な現象が原因で生じた不具合の場合。
（18）内部結露および伝い水によって基材に損傷（含む凍害）が生じた場合。
（19）釘留め部分。
（20）同質出隅の面取り部分。
（21）弊社推奨のマスキングテープ以外による塗膜剥がれおよび粘着テープ貼り等による塗膜剥がれ。
（22）経年変化による微細な塗膜のひび割れ。
（23）定期的なメンテナンスを怠った場合、または不適切なメンテナンスによる損傷の場合。
（24）保証書発行申請書および施工管理報告書（チェックシート）に事実と異なる記載があった場合。
（25）沖縄県で施工された場合。
（26）施工管理報告書（チェックシート）のチェック欄が「×」であった項目に起因する不具合の場合。
（27）保証期間を経過後に申し出た場合。

保証書発行条件
弊社指定の「保証書発行申請書」と「保証物件施工管理報告書」に必要事項をもれなくご記入の上、施工完了後3か月以内に弊社支店・営業所へご提出ください。
なお、この保証は、汚れ、カビ、こけ、藻等による外観上の変化に関する保証ではありません。

※本保証内容は、AT-WALL総合カタログ2017.02版より抜粋しております。